

## 5. ピアノ独奏部門 アマチュアグループ

### (1) 特色

- ・ホールでのコンサート形式で行われるコンクールです。
- ・予選・ファイナルはすべて自由曲です。
- ・すべての演奏は公開審査で行われ、審査員による直筆の講評があります。
- ・受賞者には「受賞者によるコンサート」に出演の資格が与えられます。

### (2) 参加資格 (国籍・居住地に関係なく参加できます)

グループ	参加資格
アマ1グループ	18歳以上のアマチュア
★アマ2グループ	35歳以上のアマチュア

※アマチュアグループの対象者は、S・Fグループでの参加も可能です。  
 ※35歳以上のアマチュア対象者は、アマ1グループでの参加も可能です。  
 ※音楽の専門教育機関で現在ピアノを学んでいる方、または過去に学んだ方を除く。  
 ※高校生は参加対象になりません。

### (3) 課題および参加費

グループ	課題	予選		ファイナル
		参加費		
		1回目	2回目以降 神奈川割引	参加費
アマ1グループ	10分程度の自由曲	14,000円	13,000円	21,000円
★アマ2グループ	8分程度の自由曲	13,000円	12,000円	20,000円

- ・予選に複数回参加される場合、2回目以降の参加費が1,000円割引になります。
  - ・神奈川割引適用日では神奈川在住・在学・在勤の方は予選参加費が1,000円割引になります。
- ※神奈川県在住・在学・在勤以外の方でも、この日程の参加は可能ですが、割引は適用されません。

- 1) すべて暗譜で演奏してください。
- 2) 演奏時間は出入りを含めます。課題分数相応の選曲をしてください。
- 3) 予選・ファイナルは、同一曲でも異なる曲でも参加できます。
- 4) 参加費は税込表記です。

### (4) 予選申込期間 (2018年)

予選前期・予選神奈川	4月2日(月)～6月5日(火)	(当日消印有効)
予選後期	4月2日(月)～6月15日(金)	

※当コンクール所定の振込用紙に記入し上記期間に郵便局でお申込みください。

### (5) 日程 (2018年)

予選 アマ1・アマ2グループ		
予選前期	7月7日(土)	和光市文化センター サンアゼリア《小ホール》
予選後期	7月29日(日)	大泉学園ゆめりあホール
予選神奈川	6月23日(土)	横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ ※神奈川割引適用日

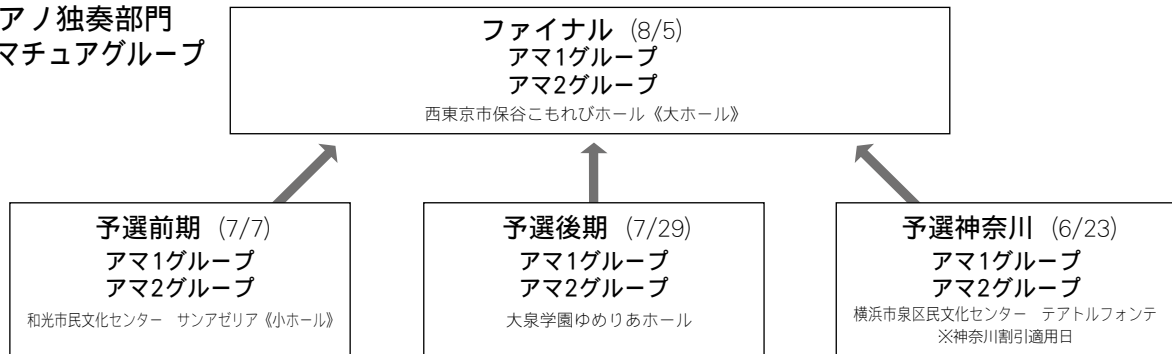
- 1) 参加票(ハガキ)は、開催日の10日前より順次発送いたします。5日前になってもお手元に届かない場合、事務局までご連絡ください。
- 2) 予選結果発表は各日の会場でを行います。ファイナルへの参加申込は、審査発表後の会場で受付いたしますので、審査結果は必ず会場でご確認ください。

### ファイナル アマ1・アマ2グループ

8月5日(日) 西東京市保谷こもればいホール《大ホール》

※日程の詳細についてはホームページで発表します。  
 ※結果発表並びに表彰式はファイナル当日会場にて行います。

ピアノ独奏部門  
アマチュアグループ



※予選は複数回参加することができます。但し、予選を複数回通過した場合でも、ファイナルへの参加資格は1回となります。  
※複数回申込については29ページをご覧ください。

(6) アマチュアグループの褒賞

# 褒賞

## 金賞

- ・ 賞状 及び トロフィー の授与
- ・ 賞金 **5**万円
- ・ 第26回 受賞者によるコンサートにご招待

## 銀賞

- ・ 賞状 及び トロフィー の授与
- ・ 副賞 5千円 (ギフト券)
- ・ 第26回 受賞者によるコンサートにご招待

## 銅賞

- ・ 賞状 及び トロフィー の授与
- ・ 副賞 3千円 (ギフト券)
- ・ 第26回 受賞者によるコンサートにご招待

## 入賞

- ・ 賞状の授与

## 奨励賞

- ・ 賞状の授与

※入賞・奨励賞受賞者には、2018年9月16日(日)に開催される「受賞者によるコンサート」に出演する資格が与えられます。  
※各賞は該当者のない場合があります。

## (7) 曲目に関する注意

- 1) 予選とファイナルは、同一曲でも異なる曲でも参加できます。
- 2) 申込後の曲目の変更はできません。(複数回申込を除く)
- 3) 曲目及び作曲者名は原語ではなく、邦題・日本語で書いてください。
- 4) 曲目は細かく記入してください。申込書の記入と異なる演奏をした場合は失格となります。

●ソナタ等は楽章まで記入してください。楽章が書いていない場合は、第1楽章から順に全楽章を演奏するものとします。作品番号がある場合は必ず記入してください。

**例 1** ソナタ 第17番 op.31-2 「テンペスト」 第3楽章 / ベートーヴェン

●複数の曲を演奏する場合は、演奏順に番号をふり、上から記入してください。

**例 2** プレリユード / ラフマニノフ

- ① op.23-2 変口長調
- ② op.23-5 ト短調

●平均律クラヴィーア曲集の中で、プレリユード・フーガどちらかを選ぶ場合は、そのどちらかを記入してください。記入のない場合には、すべて弾くものとします。

●組曲、曲集等より選曲する場合は、番号及び曲目を演奏する順番に記入してください。

**例 3** フランス組曲 第5番 BWV816より アルマンド、クーラント、ガヴォット、ジグ / J.S.バッハ

●変奏曲で変奏を省略して演奏する場合は、省略する変奏番号を記入してください。

**例 4** デュポールの主題による変奏曲 K.573より 第6、7変奏を省略 / モーツァルト

●楽曲を一部省略して演奏する場合は、申込書に＜一部省略＞と記し、別紙に省略箇所の詳細を記入の上、ファックスで事務局まで申請してください。申請は郵便局でお申込後すぐに行ってください。

**例 5** スケルツォ 第2番 op.31 変口短調＜一部省略＞ / ショパン→ 省略箇所をファックスすること

- 5) 出版されている楽譜を使用のこと。審査員の指示により、楽譜を提示していただく場合がございますので当日必ずご持参ください。楽譜は審査終了までお預かりする場合がございます。
- 6) 自作曲、ポピュラー音楽での参加はできません。

## (8) 演奏に関する注意

- 1) 申込書の記入と異なる演奏をした場合は失格となります。
- 2) 曲順は必ず申込書に記入した通りに演奏してください。複数の場合は番号をふり、演奏する順に上から記入して下さい。
- 3) 原則として繰り返しを省略して演奏してください。但し、ダ・カーポ、ダル・セーニョの場合を除きます。
- 4) 演奏時間は多少異なる場合もありますが、審査に影響はありません。
- 5) プリペアドピアノ演奏や、弦やピアノ本体など鍵盤以外に接触して発音する演奏方法、肘などを使った演奏は、楽器や次の方の演奏に影響しますので禁止とします。選曲には十分注意してください。そのような演奏が確認された場合、曲の途中で演奏を中止し失格としますのでご了承ください。
- 6) 演奏はすべて暗譜のこと。

## (9) 複数回申込について

- 1) 予選は複数回申込することができますが、ファイナルの参加資格はアマ1・アマ2グループ各1回となります。
- 2) 同グループでの複数回申込をする場合は、1回目終了後に2回目以降参加時の曲目変更が可能です。ヤングアーティスト協会ホームページより曲目変更届出用紙をダウンロードし、記入の上2日以内に当協会までFAXで申請してください。
- 3) 予選において同グループでの複数回申込は、2回目以降に割引が適用されます。
- 4) 申込用紙は別々に記入の上お申込みください。

## (10) 申込用紙の記入について

この項目は、ピアノ独奏部門 A～Fグループと同様です。12ページをご覧ください。